



## 全国環境セミナー2022

### 概要

日時：7月23日(土)13:00～18:00  
24日(日)10:00～15:30

GL会議を7月14日(木)/18日(月)18:00～21:00で実施  
場所：オンライン会議ツール(Zoom)

参加費：一人につき1000円



### 参加者

会員生協50名

BK事務局20名・学生常勤2名・全国環境セミナー実行委員12名・総計84名

北海道大(2)岩手大(1)宮城大(1)明治学院(1)東京薬科大(1)金城学院大(1)岐阜大(1)  
同志社(1)京都教育大(1)奈良女子大(2)岡山大(6)下関市立大(5)島根大(4)福山市立大(1)  
愛媛大(15)徳島大(5)北九州市立大(1)長崎大(1)

北海道BK事務局(1) 東北BK事務局(2) 東京BK事務局(5) 東海BK事務局(2) 関西北陸BK  
事務局(3) 中国・四国BK事務局(3) 九州BK事務局(4)



## セミナーテーマ、獲得目標

全国環境セミナー2022 のテーマ

# 人と地球にやさしい持続可能な社会の実現を目指して

## ～地球とつながる・社会とつながる大学生協の環境活動～

### 全国環境セミナー2022 獲得目標

- ・環境問題と身近な生活の結びつきを自分事としてとらえられるようになる
- ・実際に社会や地域で行われている環境活動を知り、様々な視点で環境活動が行えることに気づく
- ・全国の大学生協の仲間が行う環境活動から大学生協においてどのようなことができるのか考える
- ・大学生協というフィールドを活かした環境活動について考え、実行につなげられる



**【企画1】環境問題について知ろう！**

環境問題を自分ごととして考えるために、まずは環境問題とはどのような問題なのか学びました。環境汚染・地球温暖化・森林問題・ごみ問題を中心に、それぞれの問題が起こった原因や影響について、私たちの生活と紐づけて学びを深めました。環境活動を始めるとき、まずは環境問題について知ることが大切です！世界や社会ではどのような対策が行われているのか、現状から目を向けてみましょう！

**森林破壊がもたらす危機**

- 野生生物の絶滅
- 人の暮らしへの影響
- 気候変動の拡大
- 感染症拡大の恐れ

の4つがあります。

**GW 自分の生活を振り返って**

ここまで聞いて私たちにできることはなにか考えてみよう！

<手順>

1. 今までの生活を振り返ってみよう
2. 環境にとって良いところを黄色の付箋、悪いところを緑の付箋に貼ろう
3. 時間があれば、緑の付箋に対して改善できそうな案を赤の付箋で貼ろう

ご飯を残すことが多い

自分ごとのくらしを減らす


は次する際に量を減らしてみよう

移動の際、車を使わないようにしている

現状をしっかりと把握すること！そしてどんな行動がどんな問題につながるのかを理解して生活の中で意識できることが重要だと思った。

**【企画1】高田教授のご講演**

プラスチック問題の解決に向けて私達ができること



農工大プラスチック削減5校キャンパス  
TUAT Plastic CR Campus  
高田 亜重  
東京農

**私たちができること**

- 代替材やリデュースに取り組んでいる商品を購入する。
- 企業は商品の包装をサステイナブルなものに置換する。

リサイクルすることがすべて環境保全につながるのではなくプラスチックを使わない、出さない考え方が重要であるということが印象に残りました。

プラスチック問題を中心として、問題と私たちの生活のかかわりや世界や社会の対策について専門的に学びました。その後私たちができること・なすべきことを事例をもとにお話ししていただきました。今すぐプラスチック使用を止めることは難しいと思います。でもプラスチック使用を削減することならできます。私たちが今できることは何か、そこから考えてみましょう！

**【企画2】日常生活の中で環境活動を考えよう**

日常生活を振り返り環境活動をどのような形で取り入れられるか・その活動がどのような効果があるのか調べ、個人で行える活動について考えました。後半には、個人から組織へと視点を移して環境サークルの取り組みから、組織で行う環境活動の影響や強みについて考えました。個人と組織で行う活動の強みはそれぞれ、できることから少しずつ始めてみましょう！

**具体的な行動や効果を知ろう！**

竹製歯ブラシ	マイボトルの利用	中古品の利用
産業時に温室効果ガスが発生しづらい。 Ex)ホテルの場合 4384kg(2019年) 835kg(2022年)	ペットボトル×365日 =54000円 =87.2kg(リサイクル時) 87200本分のCO2が排出。 ※適切な処理がされない場合は海に流れていく。 プラスチックや地球温暖化、海洋問題の解決	生産の際に大量のCO2が排出される。 また新品のものには多くの包装にプラスチックが使われている。 プラスチックや地球温暖化、海洋問題の解決

夏休みが近くなって遅くまで起きて作業していることが多いのですが、その日は早く寝て、早朝の目が昇ってきた時間帯に起きて、作業をすることを心がけることで、電気量の使用量を減らして、地球温暖化の改善につながると思います。

**組織での環境活動とは？**

例：環境サークル

- 場の提供
- 古本を集めたり、ペットボトルキャップを集めたり。
- リアルな行動
- 海のごみを集めたり、環境教育を広めたり
- 字びの強み
- 水質調査、森林再生、出前授業

## 【企画3】大学生協×環境活動

大学生協と組合員について学んだ後、大学生協がなぜ環境活動に取り組んでいるのか班内で交流しました。「大学生協も社会の1つの組織だから」「組合員の生活と環境がかかわっているから」といった意見が出ていました。

全国の大学生協で行われている環境活動について知ったうえで、活動を通して組合員にどんな姿になってほしいか話し合いました。大学生協というフィールドを活かして、環境活動の輪を組合員に広げていきましょう！

大学生協って何だろう？

- ・大学生協
- 大学 生活 協同 組合
- ↓
- 自分の願いや周りの人の願いからなる共通の願いを実現するために、力を合わせて行動すること

環境活動にもっと取り組みよう

大学生協は社会の組織  
環境の取り組みをもっと増やしていきたい！  
↓  
私たちは、『組合員として』、何ができるか、考える必要があるよね

大学生にとって身近な大学生協で環境活動に取り組むことで環境問題に気軽に取り組めることができ、地球環境や私たちの生活、未来をより充実したものにできる。

## 【企画4】持ち帰りの時間

ワークの進め方

- 手順①  
環境ノートやJamboardをみて、セミナー後に実践することを書く
- 手順②  
「なぜ」その行動をするのか
- 手順③  
「いつ」「どこで」挑戦する？  
「だれと」「行う？」「だれと」広げる？

今回のセミナーのポイント

- みなさんの環境活動への第1歩になること
- 一人の人として何ができるのか考えることが大切  
それを誰に広めるか、一緒にやるか、そこまで考えられるみなさんはすでに環境にはまり始めている！

いつも行っている活動にプラスで環境活動を取り入れていきたい！

全国環境セミナーの学びを整理して、セミナー後どのような環境活動を実践するのか個人でまとめ、地域ごとに宣言を行いました。

2日間のセミナーで学んで終わりではもったいない！セミナーを通して考えた環境への第1歩を挑戦していきましょう。学んだことや考えたことも広げていきましょう！

## 【+a】2日間の感想

普段接点のない人たちと環境活動についての意見を出し合えて楽しかったです。

新しいことを知ることができ、多くの取り組み事例からどうすれば良いかを考えることができました。

セミナーを通して取り入れることができた新しい視点を生かし、今後の活動をより充実したものにしていきたい。

